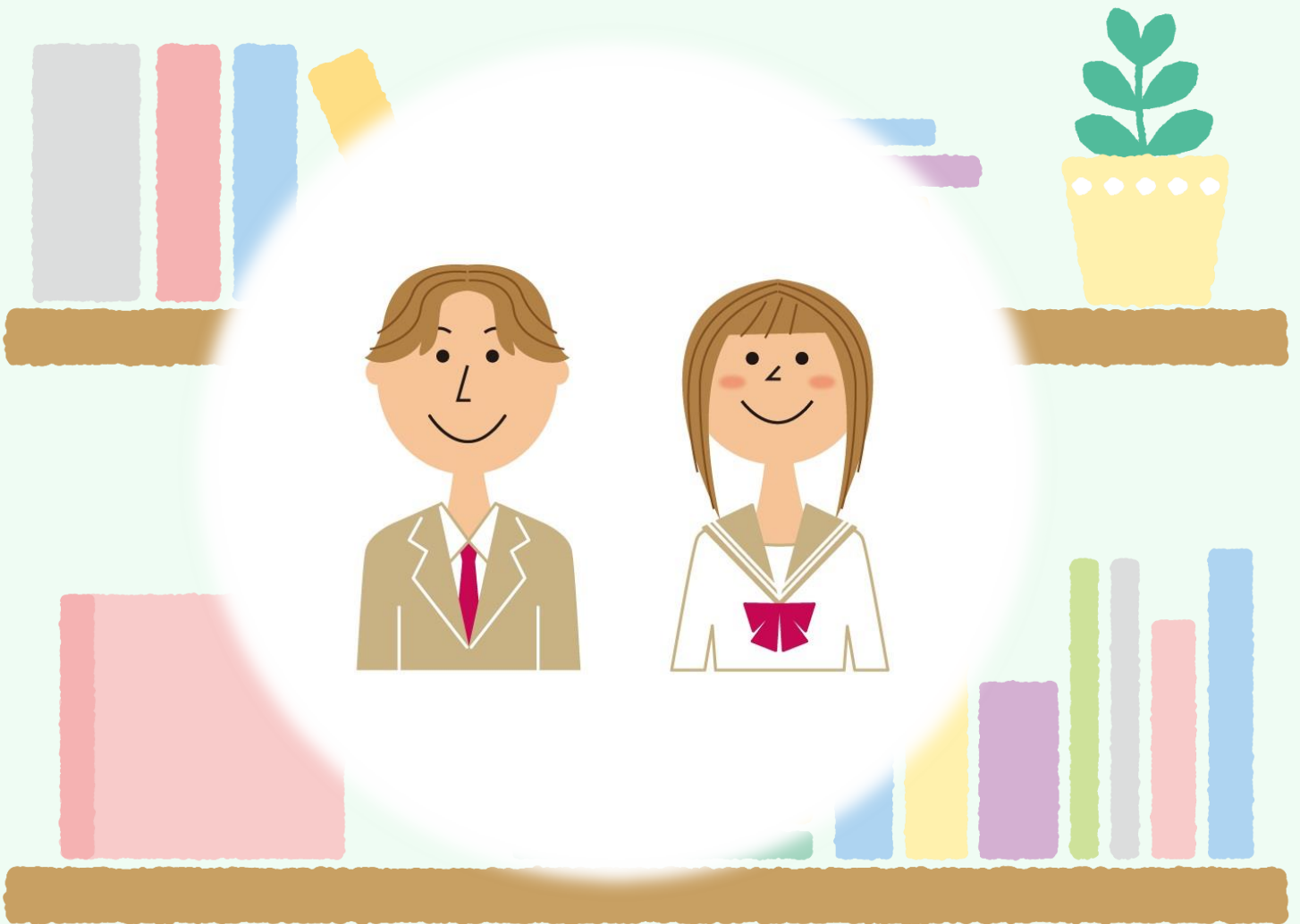


～中学生編～

いいね！

の本棚



山梨県立図書館
YAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY



かけがえない日々 ～学校生活・部活動の本棚～



『あと少し、もう少し』

瀬尾まいこ/著 新潮社 2015年

顧問がベテランから素人に!? 陸上部部長の榊井は、顧問に代わって部をまとめ、恒例の駅伝も、県大会を目指して準備を始めました。メンバーが足りず、陸上部以外からも足の速い生徒を集め…。トラブルを乗り越え襪をつなぐ中学生を描きます。

#陸上部 #駅伝 #3年生 #先輩



『アドリブ』

佐藤まどか/著 あすなろ書房 2019年

ユージは、イタリアの国立音楽院で有名な先生からフルートを学んでいます。学年が上がると、勉強との両立、周囲との才能の差に悩み、練習が辛くなりました。そんな時、あるフルート奏者の合宿に参加することになり…。自分や音楽と向き合い、成長していくユージを描いた物語です。

#フルート #クラシック音楽 #オーケストラ #ライバル #楽器



『雨の降る日は学校に行かない』

相沢沙呼/著 集英社/集英社文庫 2017年

「スカートの短さは、教室での地位を表す」。クラスメイトが、小学生の頃エリの友達だった真由を「とろくてださい」と馬鹿にしました。エリは、一緒に笑い…。(「プリーツ・カースト」より) 学校生活に悩みを抱えた生徒たちの心情を、丁寧に綴った短編集です。

#友達関係 #スクールカースト #保健室登校



『いい人ランキング』

吉野万理子/著 あすなろ書房 2016年

ミスコンが中止になり、代わりに性格で人を選ぶ「いい人ランキング」が開催され、桃はランキング1位となりました。期待に応えようと、飲み物やアイス代わりに買ってきてほしいなど、クラスメイトから頼まれたことを何でも引き受けます。しかし、頼み事は次第にエスカレートしていきました。

#いじめから脱出 #友情 #「いい人」って?



『ABC!』

市川朔久子/著 講談社 2015年

みさとは部活でアナウンスに挑戦しましたが、ミスが続き、クラスでいじめられます。すると、無口で常に一人で行動していた転校生、葉月が助けてくれました。元放送部員の葉月を部活に誘ってみると…。

#部活 #アナウンス #大会 #転校生 #三角関係



『そらのことばが降ってくる』

高柳克弘/作 あやのあゆ/絵
ポプラ社 2021年

ソラは、あることが原因で教室に行けなくなり、保健室登校をしています。五月の連休明け、保健室に俳句が趣味のハセオがやってきました。ソラは、ハセオが出題する謎句に答えるうちに、俳句に興味を持ちます。ハセオの提案で句会を開くことになり、メンバーを募集すると…。

#俳句 #保健室 #言葉の力 #句会 #俳句大会



『たまごを持つように』

まはら三桃/著 講談社 2009年

自分が不器用だと自覚している早弥は、弓道部で弓をふんわりと握る練習を繰り返しています。少しずつ矢が的にあたり始めたある日、監督が、弓道の天才、実良を差し置いて、早弥を県大会の団体戦メンバーに選びました。

#弓道 #部活 #チーム #団体戦



『文豪中学生日記』

小手鞠るい/著 あすなろ書房 2021年

春希は文章を書くことが大好きな、作家志望の中学生です。詩の投稿サイトに作品を送ると、3か月連続でベスト1に選ばれました。翌月も1位を狙いましたが、中傷コメントばかりが寄せられ…。

#日記形式 #文章作法 #ことば #炎上 #作家になりたい

・『**きみの存在を意識する**』 梨屋アリエ/作 ポプラ社 2019年
#クラスメイト #読むことが苦手 #書くことが苦手 #養子 #生きづらさ

・『**15歳、まだ道の途中**』 高原史朗/著 岩波書店 2019年
#クラス #中学3年生 #教室 #日常 #受験生 #漫才

・『**DIVE!! 上・下**』 森絵都/著 KADOKAWA 2006年
#飛び込み競技 #オリンピック #ライバル

・『**2.43 清陰高校男子バレー部 1**』 壁井ユカコ/著 集英社 2015年
#弱小バレー部 #高校 #方言

・『**ハジメテヒラク**』 こまつあやこ/著 講談社 2020年
#生け花部 #脳内実況 #文化祭 #生け花ショー

・『**一〇五度**』 佐藤まどか/著 あすなろ書房 2017年
#椅子作り #デザイン #進路 #親が反対



わたしのこと、みんなのこと ～自分を見つめる本棚～



『赤毛証明』

光丘真理/作 くもん出版 2020年

茶髪のめぐは、毎朝、登校時の頭髪チェックで「そめているなら黒髪にもどしてこい」と言われます。生まれつきだと説明することが嫌で、生徒手帳に「赤毛証明」の印を押し、毎回手帳を見せることにしました。印を見る度、自分が普通ではないのかと悩んだめぐは、校則を変えたいと考え始めます。

#校則 #ルール #頭髪検査 #普通 #車椅子の友人



『兄の名は、ジェシカ』

ジョン・ボイン/著 原田勝/訳
あすなろ書房 2020年

サムは、兄のジェイソンを尊敬していました。ある日、兄は、自分が女だと思う、つまりトランスジェンダーだと家族に打ち明けました。驚いた両親が、兄をなんとか治療しようとする一方、サムは学校でからかわれてしまい…。

#トランスジェンダー #LGBTQ+ #家族 #カミングアウト

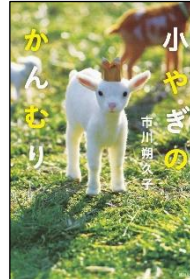


『国籍の？がわかる本』

木下理仁/著 山中正大/イラスト
太郎次郎社エディタス 2019年

あなたは何人ですか？〇〇人と答えた理由は、その国で生まれたからでしょうか？身近に増えた多様な文化的背景の人々と仲良く暮らすヒントや、国籍について知りたい人におすすめの一冊です。

#日本人 #外国人 #SDGs #多文化共生 #ダブル #国際結婚 #無国籍 #二重国籍



『小やぎのかんむり』

市川朔久子/著 講談社 2016年

夏芽は、暴力をふるう父から逃げるため、お寺のサマーキャンプに参加しました。お寺は自然豊かな田舎にあり、参加者は夏芽一人きり。ところが初日の夜、夏芽の部屋に、5歳の男の子が現れ…。

#芝刈り機(やぎ) #親子関係 #暴力 #毒親



『サード・プレイス』

ささきあり/作 酒井以/絵
フレーベル館 2020年

サプリガーデンは中高生だけが利用できる施設です。フリースペースや自習室があり、イベントを企画することもできます。学校や家庭に悩みを抱えた中高生が、サプリガーデンで仲間と出会い、世界を広げ、成長していきます。

#第三の居場所 #カルチャーショック #コスプレ #出会いと成長 #短編集



『ぼくのまつり縫い』

手芸男子は好きっていけない

神戸遥真/作 井田千秋/絵 偕成社 2019年

優人は裁縫が好きなることを学校で隠し、サッカー部に入りました。ところが、同級生で被服部の糸井さんにばれてしまい、ファッションショーのドレス作りに誘われます。サッカー部の友達に内緒で参加していましたが…。

#手芸男子 #服を作る #ハンドメイド #部活



『見た目が気になる』

河出書房新社/編 青木美沙子/他著
河出書房新社 2021年

「外見と内面の関係」をテーマに作品をつくる芸術家や、ロリータファッションを着続け自分らしさを貫くモデルなど、26人の様々な職業の著名人が、「見た目」について語ります。外見、容姿、体型など、見た目が気になる人に読んでほしい一冊です。

#コンプレックスと向き合う #自分らしさ #自己肯定感



『みつばちと少年』

村上しいこ/著 高山裕子/絵 講談社 2021年

雅也は相手の気持ちを理解することが苦手で、怒らせてしまいます。夏休みに一人でおじさんの養蜂場へ遊びに行き、泊めてもらった家には、様々な理由で親と一緒に暮らせない子ども達がありました。ひと夏の経験を通して、雅也が得たものは…。

#発達障害 #学校 #家庭 #養蜂 #普通って？ #イカめしコンテスト

・『31cm』 Japan Hair Donation & Charity/監修
KuLaScip 2021年
#ヘアドネーション #髪の毛を寄付 #ウィッグ #個性

・『10代のための疲れた心がラクになる本』 長沼睦雄/著
誠文堂新光社 2019年
#悩み #ストレス #敏感すぎる #自分をラクに #自分を好きに

・『にげてさがして』 ヨシタケシンスケ/著
赤ちゃんとママ社 2021年
#絵本 #生きづらさ #逃げてもいい #居場所探し #自分探し

・『パンツ・プロジェクト』 キャット・クラーク/著 三辺律子/訳
あすなろ書房 2017年
#制服改革 #スカート #トランスジェンダー #ジェンダーレス制服

・『羊の告解』 いたうみく/著 静山社 2019年
#家族 #父親 #殺人 #加害者家族

・『僕は上手にしゃべれない』 椎野直弥/著 ポプラ社 2017年
#コンプレックス #吃音 #放送部



世の中へのとびら ～社会の本棚～



『with you』

ウイズユー
濱野京子/作 中田いくみ/画
くもん出版 2020年



悠人は、母から優秀な兄と比べられる度に、もやもやします。気持ちを晴らすために夜遅くランニングに出かけます。ある夜、暗い表情で公園に座る朱音が気に入り、声をかけました。その後も何度か話を聞くうちに、彼女が病気の母親に代わり、家事や妹の世話をするヤングケアラーだとわかり…。

#恋愛 #ヤングケアラー #家族

『おりとライオン』

椋大樹/作 今井ユージ/絵
かもがわ出版 2018年



ライオン(国家権力)が好き勝手を始め、動物(私たち)の自由を制限しました。動物たちが力を合わせてやったあることとは!?

例え話とイラストで、日本国憲法の重要ポイントを紹介した絵本です。

#憲法入門 #国家権力 #自由 #ルール

『かけはし』

中川なをみ/作 新日本出版社 2020年

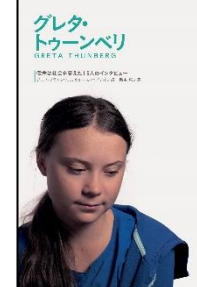


甲村(現・北杜市)で育ち、幼いころ、樹木の乱伐が原因の土砂災害を経験した浅川巧は、林業を学び、1914年に朝鮮へ渡りました。樹木の苗を育てる仕事をする一方、朝鮮の民芸品、白磁や木工に魅了され…。

#山梨県出身 #祖父 #植林 #朝鮮民族美術館

『グレタ・トゥーンベリ』

ジェフ・ブラックウェル&ルース・ホプデイ/編
橋本恵/訳 あすなろ書房 2020年

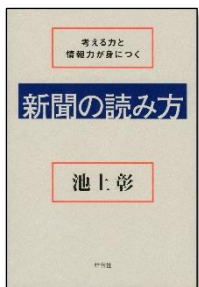


グレタは15歳の時、たった一人で学校ストライキを始めました。地球温暖化を止めたいと思ったのです。グレタの活動や地球温暖化のことがよくわかるインタビュー集を読んでみませんか?

#気候変動 #若者 #未来のための金曜日

『新聞の読み方』

池上彰/著 祥伝社 2019年



ジャーナリストである著者は、「1日5分でもいいので、毎日、新聞に目を通す」ことを勧めています。フェイクニュースやデマに騙される前に気づく力をつけ、新聞をもっと楽しむための、読み比べの方法も紹介されています。

#新聞 #情報 #考える力

『捨てられる食べものたち』

井出留美/著 matsu/絵 旬報社 2020年

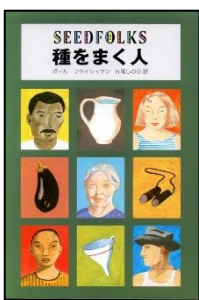


日本の「食品ロス」(「食べられるのに捨てられてしまう食べもの」)は年間612万トンです。1人あたり1日1個のおにぎりを捨てている計算です。食品ロスはなぜ生まれ、どうすれば減らすことができるのでしょうか。

#食品ロス #ごみ #社会問題 #フードバンク
#食べるものがない #もったいない

『種をまく人』

ポール・フライシュマン/著 片岡しのぶ/訳
あすなろ書房 1998年



ある日、ゴミだらけの空き地にベトナム出身の少女が、豆を6粒まきました。すると、不思議なことに年齢や出身国が違う人々も、野菜を育て始め…。変わるきっかけを探している人におすすめの物語です。

#ガーデニング #変わるきっかけ #移民

『美術館って、おもしろい!』

モラヴィア美術館/著 阿部賢一・須藤輝彦/訳
河出書房新社 2020年



普段は入れない美術館の裏側を探検してみよう。貴重な絵画や彫刻は、どうやって手に入れ、保管するのでしょうか。展覧会のテーマは誰が考え、どんな準備をするのでしょうか。美術館の秘密や、働く人について知りたい人におすすめの一冊です。

#美術館の歴史 #芸術鑑賞 #作品展示
#美術館で働く人

- ・『故郷の味は海をこえて』安田菜津紀/著・写真
認定NPO法人難民支援協会/協力 ポプラ社 2019年
#難民 #日本の難民認定 #強制収容 #料理 #共生
- ・『ドリーム・プロジェクト』濱野京子/著
PHP 研究所 2018年
#クラウドファンディング #田舎 #祖父の家 #古民家再生
- ・『14歳からの哲学』池田晶子/著 トランスビュー 2003年
#哲学 #悩むのではなく考える #自分と他人 #死ぬということ

- ・『世界を変えた100人の女の子の物語』エレナ・ファヴィッツリ、
フランチェスカ・カヴァッロ/文 芹澤恵、高里ひろ/訳
河出書房新社 2018年
#道を切り開いた女性 #夢を叶える #未来 #伝記
- ・『なくなりそうな世界のことば』吉岡乾/著 西淑/イラスト
創元社 2017年
#少数言語 #消滅危機言語 #ことばと文化
- ・『よみがえった奇跡の紅型』中川なをみ/著 あすなろ書房 2019年
#紅型 #染め物 #沖縄 #伝統文化 #山梨県出身作家



冒険が始まる

～異世界・別世界の本棚～



『天と地の方程式 1』

富安陽子/著 五十嵐大介/画 講談社 2015年
絶対的な記憶力を持つ田代有礼は、転校先の栗栖の丘学園で、数学の天才厩舎修とともに、突然、異世界に飛ばされ…。古から続く天ツ神と黄泉ツ神の争いに巻き込まれた少年たちの冒険物語です。

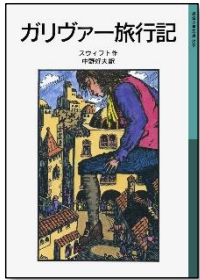
#異世界 #特殊能力 #古事記 #しゃべる猿



『かがみの孤城 上・下』

辻村深月/作 村山竜大/絵 ポプラ社 2022年
こころはいじめられ、不登校になりました。ある日、部屋にある大きな鏡が眩しく光り、手を伸ばすと吸い込まれました。鏡の中の世界で、狼の面をつけた少女から、願いを叶える鍵を城の中で見つけるよう指示され、こころは6人の中学生と一緒に探し始めます。

#山梨県出身作家 #いじめ #つながり #異世界



『ガリヴァー旅行記』

スウィフト/作 中野好夫/訳 岩波書店 2001年

ガリヴァーは航海中に遭難し、目が覚めると小さな人々が住む小人国にいました。体中が大地に縛りつけられ、動けません。さらに次の航海では巨大な人々が住む大人国にたどり着きます。ガリヴァーはどんな体験をしたのでしょうか。

#冒険 #リリパット国 #社会風刺



『鹿の王 1』

上橋菜穂子/作 HACCAN/絵 KADOKAWA/角川つばさ文庫 2018年

野犬に襲われ噛まれた人が、高熱を出し死ぬ…という奇妙な病が発生しました。医師のホッサルは古の王国が滅んだ原因の病と似ていると気づき、薬を作るため、生き延びて逃亡した奴隷ヴァンを追いかけて始めます。

#感染症 #新薬 #戦争 #映画鹿の王



『保健室経由、かねやま本館。』

松素めぐり/著 おとないあき/装画・挿画 講談社 2020年

サーマは仲良しグループの友達から「サーマって、ちょっとしんどい」と言われ、苦しみます。すると目の前に、「第二保健室」の扉が現れ、心と体を癒やす不思議な湯治場へ案内されます。サーマが温泉に入ってみると…。

#引越越し #友達 #心に効く温泉

・『世界秘境マップ』ディラン・スラス、ローズマリー・モスコ/文 ジョイ・アン/絵 樋口武志/訳 飛鳥新社 2019年

#実在する秘境 #知られざる場所 #地球の不思議 #廃墟

・『つくられた心』佐藤まどか/作 浦田健二/絵

ポプラ社 2019年

#近未来 #クラスメイトがアンドロイド #見守り係 #AIに心はあるか

・『はてしない物語 上・下』ミヒヤエル・エンデ/作

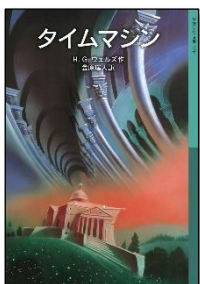
上田真而子、佐藤真理子/訳 岩波書店 2000年

#ファンタジー #本の世界 #映画ネバーエンディング・ストーリー



世界の不思議に迫る

～科学の本棚～

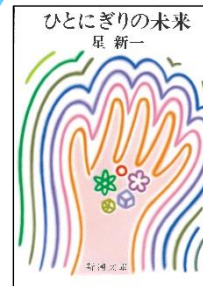


『タイムマシン』

H. G. ウェルズ/作 金原瑞人/訳 岩波書店 2000年

過去や未来に時間移動できる機械を開発していると語ったTTが、翌週ぼろぼろの服を着て、やつれた姿で現れました。80年後の世界を旅したという彼が、未来で見たものや出会った人とは…。

#19世紀イギリスのSF小説 #未来人 #冒険 #スリル #時間旅行

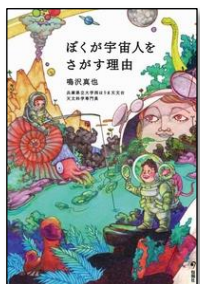


『ひとにぎりの未来』

星新一/著 新潮社 2002年

国境に突然現れた謎の塔をきっかけに、戦争が始まり…。(「塔」より) 人間の代わりにロボットが出社し、会社で働いていて…。(「進歩」より) 未来を舞台にした40のショートストーリーです。

#SF #近未来 #ファンタジー #5分で読める



『ぼくが宇宙人をさがす理由』

鳴沢真也/著 旬報社 2012年

宇宙人、つまり地球外知的生命はいると思いますか？著者は世界15か国が協力して、地球外知的生命が発した電波を受信する、SETI研究に参加しています。宇宙人やSETI研究について知りたい人におすすめの一冊です。

#地球外知的生命 #SETI #天文学

・『楽しい動物化石』土屋健/著 芝原暁彦/協力
ネイチャー&サイエンス/編 河出書房新社 2016年
#化石 #古生物 #恐竜 #三葉虫 #モササウルス類

・『チバニアン誕生』岡田誠/著 ポプラ社 2021年
#地質学 #地層 #研究者 #地磁気の逆転 #地球の歴史

・『牧野富太郎』清水洋美/文 里見和彦/絵 汐文社 2020年
#日本の植物学の父 #伝記 #研究者 #植物図鑑 #標本

未来に向かって ～進路・将来・仕事の本棚～



『WE HAVE A DREAM』
201 カ国 202 人の夢×SDGs』
WORLD DREAM PROJECT/編
いろは出版 2021 年

海外の若者は今、どんな将来を夢見ているのでしょうか？「人にも自然にも優しい農業」（エスワティニ）「テクノロジーを善なる力に！」（ブラジル）世界 201 カ国 202 人の夢を紹介した本を読んでもみませんか。

#夢 #将来 #若者 #SDGs



『Vunderkammer』

櫻崎茜/著 上路ナオ子/画 理論社 2018 年
職場体験先が自然史博物館！？育実たち 5 人は別々のミッションが与えられ、漁港で深海魚を受け取り、化石を探し、フライドチキンを食べて骨格標本を作り…と様々な仕事を体験します。

#職場体験 #自然史博物館 #深海魚 #化石 #標本 #カピバラ



『少女のための海外の話』

三砂ちづる/著
ミツイパブリッシング 2020 年

海外や国際的な仕事に興味を持つ人におすすめの本です。海外に行くメリットや、外国語の学び方、役に立つ持ち物、危険から身を守る方法、海外で困る・つらい事への対処方法など、具体例つきで紹介されています。

#海外で働く #国際協力 #英語力



『なぜ僕らは働くのか』

池上彰/監修 佳奈/漫画 モドロカ/画
学研プラス(Gakken) 2020 年

10 年後、あなたはどんな仕事をしているでしょうか。この本は、様々な働き方や、好きなことを仕事にする方法、未来の仕事などが紹介されています。進路選択に迷った時、将来について考えるヒントとなる一冊です。

#働くとは？ #仕事 #将来 #夢 #進路



『「文系？」「理系？」に迷ったら読む本』

竹内薫/著 PHP 研究所 2019 年

AI やロボットの普及によって、仕事は大きく変化しています。高校生になると、大学受験に向けて、文系か理系か選ぶことになります。自分の将来のために、どのような進路を選べば良いのでしょうか。迷ったら、この本を読んでみませんか？

#大学 #プログラミング #コミュニケーション #好きなことを極める

・『クジラの骨と僕らの未来』中村玄/著 理論社 2021 年
#クジラ #骨格標本 #好きなことを仕事に

・『靴を売るシンデレラ』ジョーン・パウアー/著 灰島かり/訳
小学館 2009 年
#靴屋 #アルバイト #運転手

・『天使にもつ』いとうみく/著 丹下京子/絵 童心社 2019 年
#職場体験 #保育園

名作に浸る ～名作・古典の本棚～



『赤毛のアン』

L.M.モンゴメリ/作 村岡花子/訳
村岡美枝、村岡恵理/翻訳編集
北澤平祐/装画 講談社 2022 年

孤児院にいたアンが、マシュウとマリラの兄妹に引き取られました。おしゃべりで空想好きなアンは、屋根の上を歩いたり、赤毛を緑色に染めてしまったり…数々の事件を起こしながら成長し、自分の道を見つけていきます。

#家庭 #夢 #教師 #腹心の友 #ライバル

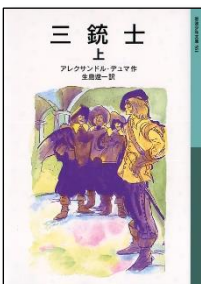


『銀河鉄道の夜』

宮沢賢治/作 岩波書店 2000 年

ジョバンニと親友カンパネラの銀河鉄道の旅を描くファンタジー。二人は青宝玉と黄玉が上空で回る観測所、お菓子の味がする鳥を獲る人など、不思議な物や人と出会いながら旅を続け…。

#友達 #星 #ファンタジー #衝撃的なラスト



『三銃士 上・下』

アレクサンドル・デュマ/作 生島遼一/訳
岩波書店 2002 年

ダルタニャンは近衛銃士を目指し、田舎からパリへ向かいます。しかし、道中で、父が書いた知人への紹介状を、男に盗まれます。男を追う途中、3 人の銃士を次々と怒らせ、決闘をする約束をしてしまいました…。

#17 世紀フランス #歴史小説 #四人一体 #陰謀 #友情 #王妃の首飾り

・『賢者の贈り物』O・ヘンリー/作 飯島淳秀/訳 そらめ/絵
講談社 2009 年
#短編集 #クリスマス #プレゼント #大切なもの

・『源氏物語』紫式部/作 高木卓/訳 睦月ムンク/絵
講談社 2011 年
#日本の古典文学 #恋愛 #平安時代 #美しい皇子光源氏

・『シェイクスピア名作コレクション1 ロミオとジュリエット』
ウィリアム・シェイクスピア/原作 小田島雄志/文
里中満智子/絵 汐文社 2016 年
#恋愛 #家柄 #悲劇 #イタリア #敵対する相手との恋



平和を願って ～戦争と平和の本棚～



『この計画はひみつです』

ジョナ・ウィンター/文
ジャネット・ウィンター/絵 さくまゆみこ/訳
鈴木出版 2018年

アメリカのある砂漠に、優秀な科学者たちが集められました。極秘のミッションを与えられ、何かを作っています。研究に使うのは、巨大な力を生み出すウラン、プルトニウム。完成したのは…。

#第二次世界大戦 #原爆 #核兵器



『てのひらに未来』

工藤純子/作 酒井以/画 くもん出版 2020年
琴葉の父は、金属部品を加工する町工場の社長です。ある日、工場の経営の悪化に気づいた琴葉が、住み込みで働く天馬と理由を探ると、父がミサイルの部品を作る大きな注文を断っていたことがわかりました。戦争と平和、そして自分たちの未来と向き合う中学生を描きます。

#差別 #ミサイル #平和 #無言館



『ぼくは13歳、任務は自爆テロ。』

永井陽右/著 合同出版 2017年

ソマリアでは皆さんと同じ年齢の子どもたちが自爆テロ要員として使われています。なぜ子どもたちが銃を持ち、自爆テロにおよぶのでしょうか？テロや紛争を止める方法はあるのでしょうか？

#自爆テロ #ジハード #紛争解決

・『アーニヤは、きっと来る』マイケル・モーパゴ/作
佐藤見果夢/訳 評論社 2020年

#第二次世界大戦 #フランス #ナチス #ユダヤ人の子どもを救う

・『SDGsで見る現代の戦争』伊勢崎賢治/監修 関正雄/SDGs監修
学研プラス(Gakken) 2021年

#SDGs #平和と公正をすべての人に #戦争 #領土

・『ゼノビア』モーテン・デュアー/文
ラース・ホーネマン/絵 荒木美弥子/訳
サウザンブックス社 2019年

#シリア内戦 #難民 #女王ゼノビア #グラフィックノベル

次はこの本を読んでみよう！

#山梨県出身作家

(『かがみの孤城』辻村深月、p.4で紹介
『かけはし』中川なをみ、p.3で紹介)

○辻村深月の本

- ・『ツナグ』新潮社 2012年
- ・『名前探しの放課後 上・下』講談社 2010年

○神永学の本

- ・「怪盗探偵山猫」シリーズ KADOKAWA
- ・「心霊探偵八雲」シリーズ

#化石 #恐竜 #古生物

について深めたら…
(『楽しい動物化石』p.4で紹介)

- ・『化石ハンター』
小林快次/著 PHP 研究所 2019年
- ・『リアルサイズ古生物図鑑 古生代編』
土屋健/著 群馬県立自然史博物館/監修
技術評論社 2018年

#親子関係に悩んだら…

(『小やぎのかんむり』p.2で紹介)

・『親の期待に応えなくていい』

鴻上尚史/著 小学館 2021年

・『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ/著 文藝春秋 2020年

#コンプレックスと向き合う

(『見た目が気になる』p.2で紹介)

・『ペーパーボーイ』

ヴィンス・ヴォーター/作 原田勝/訳
岩波書店 2016年

・『moja』吉田桃子/著 講談社 2019年

#原爆 #核兵器のことが知りたくなったら…

(『この計画はひみつです』p.6で紹介)

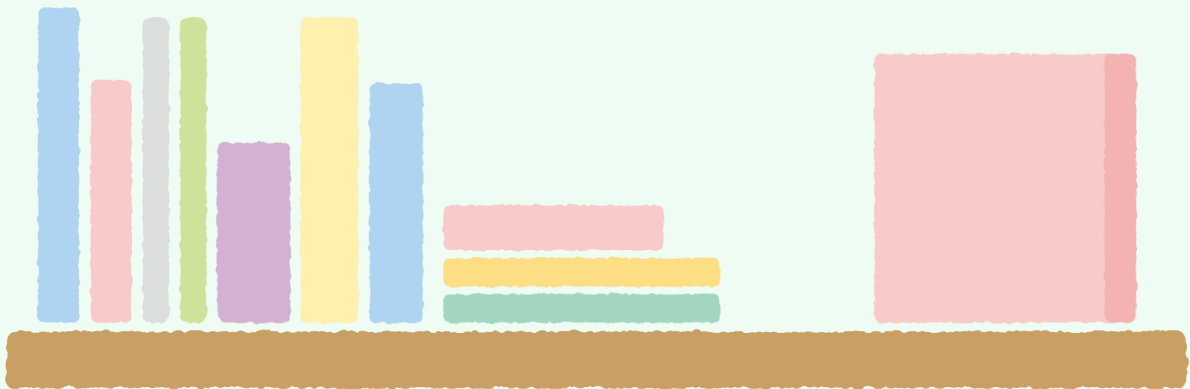
・『光にむかって』

サーロー節子 ノーベル平和賞のスピーチ

くさばよしみ/編 やまなかももこ/絵
汐文社 2022年

・『ワタシゴト』中澤晶子/作

ささめやゆき/絵 汐文社 2020年



いいね!の本棚 ～中学生編～



発行日 令和5年3月20日

編集・発行 **山梨県立図書館**

YAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY

〒400-0024

甲府市北口2丁目8番1号

T E L 055-255-1040

F A X 055-255-1042

U R L <https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

この冊子に関するお問い合わせ先

山梨県子ども読書支援センター（山梨県立図書館内）

- * 当館ホームページ上からもこの冊子を見ることができます。
- * 本書掲載の記事、イラスト、写真等の無断転載を禁じます。
- * 学校（小・中・高・特別支援）でのプリントアウト・コピー・無料配布が可能です。（改変・切除はご遠慮ください。）